

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和元年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名 <b>河川管理事業</b>				②事業番号 6302			
③事業類型 4. 施設等維持管理事業		④開始年度 年度		⑤終了予定年度 年度		○ 設定なし	
⑥根拠法令等 ○ 法令 ○ 条例 ○ 規則		要綱		計画等		その他 法令等の名称 泉南市準用河川管理条例	
⑦実施手法 直営		全部委託 ○ 一部委託		補助・負担		その他	
⑧関連予算科目コード		款 7		項 3		目 2	
⑨担当部名 都市整備部		⑩担当課名 下水道課				会計 一般会計	

2. 事務事業の現状把握【DO】

【1】事務事業の目的・事業内容

(1) 対象(誰、何に対して事業を行うのか)	対象指標(対象者数を表す指標)	単位
① 管理河川	① 河川数	本
②	②	
(2) 事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)	活動指標(活動の量を表す指標)	単位
要望等により、以下の業務を委託している。 ・河川内の草刈 ・河川の浚渫 ・河川施設の修繕 ・河川改修工事	① 要望回数	回
	②	
	③	
(3) 意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
河川機能を保持、改善し、良好な状態を保つ。	① 修繕件数	件
	計算式	
	② 清掃件数	件
	計算式	
	③ 工事件数	件
	計算式	
(4) 結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつか。上位施策との関連)	総合計画体系上の位置付け	
防災や環境面に配慮した河川の維持改修をおこなうとともに、河川の管理を適切に行う。	政策(章) 5	快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち
	施策大(節) 1	豊かな自然環境を維持・向上し、うるおいあふれるまちをめざします
	施策中 1	河川・ため池の保全と活用
	施策小 1	河川の整備

【2】各種指標値、事業費の推移

指標名		単位	H29実績	H30実績	R1実績	R2見込	R3目標	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標①	河川数	本	15	15	15	15	15	
対象指標②								
活動指標①	要望回数	回	5	5	6	5	5	
活動指標②								
活動指標③								
成果指標①	修繕件数	件	4	2	1	4	4	
成果指標②	清掃件数	件	9	8	6	7	7	
成果指標③	工事件数	件	2	1	0	1	1	
事業費	投入人員							事業費などの推移における特殊要因などの説明
	正職員	人	0.50	0.30	0.30	0.30		
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
事業費	人件費(投入人員*単価)	千円	4,015	2,409	2,314	2,314		
	直接事業費	千円	5,303	3,321	1,100	4,730		
	総事業費	千円	9,318	5,730	3,414	7,044		
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		—
	府支出金	千円	29	31	30	30		
	受益者負担金	千円	0	0	0	0		
	その他特定財源	千円	2,152	409	0	3,000		
	一般財源	千円	7,137	5,290	3,384	4,014		

【3】事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	管理河川についての整備、維持管理を行うことを目的として事業化している。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	改修工事から維持管理にシフトしてきている。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

### 3. 事務事業の評価【CHECK】

#### [1]目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[1]の評価

A

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	防災や環境面に配慮した河川の維持改修を行うとともに、河川の管理を適切に行う。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますが、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありますか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	河川は公共性が高く、防災等の観点からも行政が責任を持って対応する必要がある。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	泉南市で管理する河川及び管理内容は決まっており、適正に行っている。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	適切な河川管理が行われなければ、周辺環境や衛生面又、防災においても影響が大きい。

#### [2]有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[2]の評価

A

⑤期待どおりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	河川機能が保持され、良好な状態に保たれている。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	老朽化した河川構造物の計画的な改修を行うことによって、成果の向上が図られる。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	—

#### [3]効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[3]の評価

B

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	委託内容の見直し等によりコスト削減の努力をしていく。
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	河川は公共性が高く、受益者負担は馴染まない。

### 4. 総合評価

総合評価	評価(A~D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A: 現状のまま事業を進めることが適当 B: 事業の進め方に改善が必要 C: 事業規模、内容、実施主体の見直しが必要 D: 事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	河川施設を維持・管理していくことは、周辺環境を向上させ、又治水の面からも必要である。	

### 5. 改革、改善案【ACTION】

#### <今後の方向性>

<div style="background-color: #ADD8E6; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; border: 1px solid black; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 20px; font-weight: bold;">ア</span> </div>	<p>ア. 現状のまま継続</p> <p style="margin-left: 100px;">イ. 見直しのうえで継続</p> <p style="margin-left: 200px;">ウ. 終了 ↓ ( ___ 年まで)</p> <p style="margin-left: 250px;">エ. 休止 ↓ ( ___ 年から)</p> <p style="margin-left: 300px;">オ. 廃止 ↓ ( ___ 年から)</p>
<div style="background-color: #ADD8E6; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; border: 1px solid black; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 20px; font-weight: bold;">イ</span> </div>	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">&lt;今後の展開方針&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. 重点化する(集中的なコスト投入)</li> <li>b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える)</li> <li>c. 効率化する(コストを下げる)</li> <li>d. 簡素化する(規模を縮小する)</li> <li>e. 統合する(他の事務事業と統合する)</li> </ol>
①改革、改善の具体案、実施年度など	—
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—